



Junior Drive
Shiraishi Racing School

REPORT

報告書

6月 7日 (火)
6月17日 (金)
6月19日 (日)

岡国フォーミュラトレーニング
舞洲86トレーニング
岡国フォーミュラトレーニング

2期生
3期生
1期生

6 2022 JUNE





19°C

Track
OKAYAMA

Driver
Yusuke Okano/Yuma Sugita

★トレーニングプログラム

- 9:25～ 乗り込み準備 & ミラー調整
9:35～ フォーミュラ走行枠① 30分 ドライバー：岡野裕介
10:15～ ロガー & 車載映像 解析
11:20～ 乗り込み準備 & ミラー調整
12:30～ フォーミュラ走行枠② 30分 ドライバー：杉田悠真
12:10～ ロガー & 車載映像 解析
14:20～ 乗り込み準備 & ミラー調整
14:30～ フォーミュラ走行枠③ 30分 ドライバー：岡野裕介
15:10～ ロガー & 車載映像 解析
15:40～ 乗り込み準備 & ミラー調整
15:50～ フォーミュラ走行枠④ 30分 ドライバー：杉田悠真
16:30～ ロガー & 車載映像 解析
16:50 解散



2期生の岡国フォーミュラトレーニング

お互い2期生同士の岡野と杉田。曇り空の中、岡国でのフォーミュラトレーニングの1日が始まりました。

1セッション目は岡野が走行。初めて冷えたタイヤでのウォームアップを経験しました。一度スピンしかかる危ない場面が見られたものの、他車との混走や追い抜きなどを経験しました。セッション後半では前回の自己ベストを5秒以上更新し、自信が持てる結果となりました。2セッション目は杉田が走行。この数日前に岡国でマイレージを稼いでおり、経験値は岡野より多く、走り始めから岡野を上回るペースでラップを重ねます。杉田も自己ベストを大きく更新し、素晴らしい走りです。1セッション目を終えました。

午後から2回目の走行に移ります。まずは岡野が走行。1回目の走行でロガーデータを解析し、自らの改善点を把握したうえでコースインしていきました。まだ完璧な改善には至りませんが、部分的には1回目の走行より速いセクターもあり、実りある内容で自らのこの日のトレーニングを締めくくりました。続いて杉田がこの日最後のセッションへ出ていきました。杉田は安定したタイムで周回を重ねるもセッション後半に一部のコーナーでラインが少しずつズレ始め、次回以降の課題がしっかり見える結果となりました。





30℃

Track
MAISHIMA

Driver
Kamui Hashiramoto/Haein Hwang/Tomo Onohara

★トレーニングプログラム

- 9：45～ 集合（広場現地にて） ※各自スーツへの着替えが完了していること
- 10：00～ 見本走行（白石運転/全員乗車）
- 10：15～ MT車基本操作（乗車～発進までの流れ/停車～下車までの流れ）
- 11：00～ シフト操作&ブレーキング/ヒール&トー
- 12：00～ 昼休憩
- 12：45～ ヒール&トー
- 14：00～ コーナーリング（高速進入からのブレーキング～ターンイン/ターンイン～立ち上がり）
- 14：45～ コース清掃
- 15：00～ 解散



3期生 初の実車トレーニングを開始

シミュレーターでトレーニングを重ねてきた柱本翔夢伊（11）、ファン・ヘイン（10）、小野原智（10）の3名が、この度3期生として実車での初トレーニングに挑みました。

3期生は全員が小学生で、これまでで最も平均年齢が若いですが、シミュレーターでは多くの時間を走行しており、経験が豊富なドライバーたちが揃っています。始めて運転する実車走行を前に、3名とも緊張した様子でした。まずは講師と同乗し、見本運転を体験しました。彼らの本物のクルマでの運転キャリアがここからスタートします。

始めに、発進～シフト操作の基本的な操作を学びます。まずはファン・ヘインが初ドライブ。最初はブレーキのタッチに戸惑う様子が見られたものの、シミュレーターで培ったテクニックを活かし問題なくメニューをクリアしました。続いて柱本翔夢伊がクルマに乗り込みます。彼もまたブレーキに戸惑う様子でしたが、大きなトラブルなく初ドライブを無事に終えました。最後に最年少の小野原智がハンドルを握ります。緊張した表情とは裏腹に的確にシフト操作を行い、丁寧なドライビングで走行を続けました。午後からは3名ともにヒール＆トーのトレーニングを行いました。弱いブレーキングでのヒール＆トーに全員が苦戦するも、最後は成功率を高め、この日のすべてのトレーニングプログラムを終えました。





29°C

Track
OKAYAMA

Driver
Yuzuki Miura/Yu Onohara

★トレーニングプログラム

9:20～ 乗り込み準備 & ミラー調整

9:30～ フォーミュラ走行枠① 30分 ドライバー：三浦柚貴

10:10～ ロガー & 車載映像 解析

11:30～ 乗り込み準備 & ミラー調整

11:40～ フォーミュラ走行枠② 30分 ドライバー：小野原悠

12:20～ ロガー & 車載映像 解析

13:40～ 乗り込み準備 & ミラー調整

13:50～ フォーミュラ走行枠③ 30分 ドライバー：三浦柚貴

14:30～ ロガー & 車載映像 解析

15:30～ 乗り込み準備 & ミラー調整

15:50～ フォーミュラ走行枠④ 30分 ドライバー：小野原悠

16:30～ ロガー & 車載映像 解析

16:50 解散



1期生の岡国トレーニング

1期生の三浦と小野原が岡山国際サーキット（以下、岡国）でのトレーニングに参加しました。

岡国での走行もすっかり慣れ、混走の流れに乗るのが上手くなりました。

1セッション目は三浦がドライブ。走り始めから好調で、タイムも2期生の杉田が出したベストタイムを上回り、さすが1期生の走りを見せてくれました。

2セッション目は小野原。三浦が出した好タイムにやや焦りを感じたのか、本来の走りができず、ラップタイムも伸ばすことができませんでした。自らのロガーデータを見直して、2本目の走行に備えます。

3セッション目は三浦が走行。1本目同様に好調さをアピール。細かなドライビングの修正を加え、さらにタイムアップすることができました。

4本目は小野原がドライブ。ここで彼の成長ぶりが発揮されます。1本目での課題をしっかりと修正し、セッション開始早々に1本目でのベストタイムを大幅に更新していきます。ラップを重ねるごとにタイムを更新し、ついに三浦のタイムを0.1秒超えるタイムを記録しました。後半はやや集中力が切れたのかタイムが落ち始め、今後の課題もしっかりと見えた走行となりました。





Junior Drive
Shiraiishi Racing School



舞洲スポーツアイランド



GARAGE38
Luce ed ombra



DRIVER PERFORMANCE

Yu - ONOHARA (12) Best 1.43.359

1本目で三浦から大きく遅れ、焦りを感じていた小野原。しかし2本目で自らの課題を大きく修正し、三浦を上回るタイムを記録しました。セッション途中で集中力が切れることがあるため、フィジカル面を鍛えることがこれからの課題です。



Yuzuki - MIURA (15) Best 1.43.585

1本目、2本目ともに好調な走りを見せた三浦。セッション最後にベストラップを叩き出すなど、評価も非常に高いです。ベストタイムこそ小野原に抜かれたものの、安定性は三浦が勝っており、次回は一発のタイムをどこまで上げられるかが試されます。



Yuma - SUGITA (13) Best 1.43.738

前回はセッション途中でスピンしてしまい、走行マイレージが一人だけ少なく終わってしまった杉田。今回は1日全セッションをミスなく走り切るまでに成長を遂げました。ラップタイムも一期生に迫るタイムを記録し、本来持っている実力を発揮しました。



Yusuke - OKANO (13) Best 1.44.998

タイムでは他の選手から後れを取るも、走行距離に対しての成長率はトップの岡野。もともと慎重派な性格から少しずつ確実にタイムアップしてくるドライバーなので大きな心配はしていません。次回以降どこまで上げて来れるかが非常に楽しみです。



DRIVER PERFORMANCE

Hwang - Haeing (10)

舞洲ジュニアカートシリーズに参戦中で柱本に次いでランキング2位につけているファン。8か月前からシミュレータートレーニングを開始しました。3名の中で最も身体は小さいファンですが、シート位置をめいっぱい前にして何とかドライビングできるポジションに。初めは弱いタッチのブレーキに苦戦するも、徐々に感覚を掴み始めると最後には他の2名と同じレベルにまで達することができました。



Kamui - HASHIRAMOTO (11)

現在、舞洲ジュニアカートシリーズでランキング首位をひた走る柱本。走り始めは、他の2名に後れを取るも、講師からのアドバイスをしっかりと理解し、着実にステップアップしていきました。3速から2速へのシフトダウンに戸惑うタイミングがありましたが、何とか最後にはコツを掴み成功率を高めていきました。



Tomo - ONOHARA (10)

1期生の小野原悠の弟である小野原智。年齢は3名の中で最年少ながら、小学一年生からシミュレータートレーニングを開始し、シミュレーター歴は3期生の中で最も長い。この日の86トレーニングも走り出しは非常に良く、ヒール&トーは午前中に唯一2速ダウンに成功した。午後はわずかな乱れが出たものの、最後には修正できました。



【トレーニングを終えて】

3期生の実車トレーニングが始まりました。

これまでで平均年齢が10.3才と最も低く、レベルが高い3人が揃っています。実際トレーニング日では、1期生2期生を超える勢いで実車でプログラムのクリアをしていきました。

次回から舞洲でのフォーミュラトレーニングに移ります。

1期生2期生たちも岡山でハイレベルな戦いが行われており、切磋琢磨しながらこの夏で大きく飛躍してほしいです。

Junior Drive講師 白石勇樹





Junior Drive
Shiraiishi Racing School



舞洲スポーツアイランド



GARAGE38
Luce ed ombra



Junior Drive
Shiraiishi Racing School

